

2025 遠山郷フォトコンテスト募集要項

#遠山郷で出会った私の1枚、#遠山郷の1枚

2025 遠山郷フォトコンテストを開催します。

被写体は、遠山郷でホッとした地元の方々との出会いをはじめ自然・伝統・文化・生活・芸能まつりなど遠山郷域内であれば自由です。審査委員長は、遠山郷・和田 出身の写真家秦達夫さん をお願いしました。

受賞作品は、当協会ホームページで紹介されグランプリ作品はバナー写真としてホームページを飾ります。是非ご応募ください。

テーマ：遠山郷で出会った私の1枚

「ホッとした遠山郷、カメラに納めてみませんか」をキャッチフレーズに、皆さんの遠山郷での「出会い・ふれあい」を教えていただけませんか？皆さんそれぞれが心地よく感じられる遠山郷ならではの一枚。皆さんが想う遠山郷の魅力を一枚の写真に込めてください。

～賞～

グランプリ	1 点	賞金 3 万円
遠山郷観光協会会長賞	1 点	賞金 1 万円
審査委員長賞	1 点	賞金 1 万円
優秀賞	3 点	賞金 5 千円
特別賞	6 点	賞金 3 千円

応募資格

プロ、アマ、年齢問わず、どなたでも応募可能

撮影場所

遠山郷全域（上村、南信濃）

募集期間

2025 年 3 月 25 日（火）～9 月 30 日（火）

応募方法

- ① Facebook(遠山郷観光協会)のアカウントをフォロー
- ② テーマにした写真を撮影
- ③ #遠山郷で出会った私の1枚 または、#遠山郷の1枚 ハッシュタグを付けて投稿
- ④ 応募は一人何作品でも可能（Facebook に限る）

2025 年 1 月以降に本人が撮影した未発表（コンテスト等に出してないもの。）の写真。

・従来の四つ切（A4）程度（白黒・カラー）、ワイド四つ切も受け付けます。

結果発表

2025 年 10 月中旬頃 遠山郷観光協会ホームページで受賞作品を紹介。

審査員

審査委員長：秦達夫 他

/ 主催者が委嘱する審査委員及び遠山郷観光協会写真コンテスト事務局

主催：遠山郷観光協会

後援団体：飯田商工会議所遠山郷支部、飯田市南信濃まちづくり委員会、飯田市上村まちづくり委員会

応募上の注意

- ① 作品は2025年（令和7年）1月以降に本人が撮影した未発表のものであることとします。（期間外の撮影と発覚した場合は入賞を取消）
- ② 入賞作品の使用権は主催者に帰属します。入賞作品を無償で優先的に使用する権利を保有するものとし、展示・広告・印刷物・ホームページ、その他のPR等に利用する場合があります。その場合、展示等において入賞者の氏名を表示する場合があります。使用にあたっては作品の特徴を損なわない範囲で画像処理やトリミングを行う場合があります。
- ③ 応募作品は返却しません。
- ④ 人物が被写体の場合、肖像権の侵害などの責任について主催者は一切負いません。撮影時に必ず承諾を得た上で応募してください。
- ⑤ 応募に係るインターネット接続料、通信料などの諸経費は応募者の負担とします。
また、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの機種及び使用状況、通信環境などの理由により応募できない場合があります。
- ⑥ 当選連絡後、返信〆切日までに連絡がない場合は当選が無効となります。当選者からご提供いただいた個人情報は主催者が厳重に管理し、個人情報は①応募などに関する問合せ②入賞に関する通知③主催者による入賞作品紹介・広報活動以外に同意なく第三者へ開示はしないものとします。
- ⑦ 合成写真、複製写真の応募はできません。
- ⑧ 上記注意事項に違反した場合は入賞決定後でも取り消す場合があります。

写真家 秦 達夫氏

プロフィール

長野県飯田市遠山郷（1970/4/20 生）。自動車販売会社・バイクショップに勤務。後に家業を継ぐために写真の勉強を始め自分に可能性を感じ写真家を志す。写真家竹内敏信氏の助手を経て独立。故郷の湯立神楽「霜月祭」を取材した『あらびるでな』で第八回藤本四八写真賞受賞。同タイトルの写真集を信濃毎日新聞社から出版。写真集『山岳島_屋久島』『RainyDays 屋久島』『Traces of Yakushima』『風光の峰 雲上の溪 黒部源流の山々』エッセイ『雨のち雨 ところによっても雨_屋久島物語』他多数。小説家・新田次郎氏『孤高の人』の加藤文太郎に共感し、『アラスカ物語』のフランク安田を尊敬している。日本写真家協会会員・日本写真協会会員・日本風景写真家協会会員・Foxfire フィールドスタッフ・日本写真芸術専門学講師・Intel® Blue Carpet Project Member